

# みやま

## アニメーションとは…

○アニメ(魂)の活性化という意味の言葉で、スペイン語で「アニモ」というと「元気」「がんばる」という意味で使われます。日本の文化の中では、お祭りやスポーツなどで心が高まり、「わくわくドキドキする気持ち」にしています。

○物語や詩の中にわざと間違いを入れて読み聞かせた上で間違いを探させたり、あらすじをクイズにして出題したりといったさまざまな方法で、深く読む習慣、読解力、コミュニケーション能力を養うことを目指す。

本校の29年度グランドデザイン(裏面)の中に学校経営目標「～心身の健康・アニメーションを育む。」とありますので、少し解説させていただくと、アニメーションとは「深く読む習慣、読解力、コミュニケーション能力」を育てる方法と「アニメ(魂)の活性化」の2つに理解できます。育みたいのはアニメ(魂)の活性化、「わくわくドキドキする気持ち」です。

わくわくドキドキする気持ちは好きな教科に夢中で取り組むときや未知の世界を知ったとき、水泳のような授業で五感をめいっぱい働かせて活動するような場合によく感じます。いわゆる「魂を揺さぶられた」状態のときです。

本校は主体的に学ぶ「～たい」(具体的には知りたい・やってみいたい等)の授業、協動的に学ぶ「あい」(具体的には教えあい・助けあい等)のある授業を意図的に構成していくことで、子どもたちの学びが広がり、知識や技能を身に付けるだけでなく学ぶ楽しみや喜びもともに高め合う西の子を育てようと授業改善に取り組んでいます。

さらに、もう一方の読解力を育む為には色々な体験をしたり、見たり、感じたりしていることが大切です。直接、体験していなくても読書を通じて疑似体験することができます。読書量が読解力に比例しているのはそういうことだと思います。文字から頭の中で場面が再構築されて初めて理解につながります。小さいときは挿絵がかなりの部分で場面の再構築を手助けしてくれますが、高学年になれば挿絵もずいぶん少なくなって、文字だけで想像力を膨らめることが求められます。感性が大事だというのはそういうことです。

## ブックマンの活躍ありがとうございます。

読解力を伸ばすためには読み聞かせは最も有効な手段の1つだと思います。ゲームやTVで子育てをするのは楽ですが、できれば9歳まではつらくても寝る前に読み聞かせをしてあげてください。子ども時代にたくさんの話を聞かせてもらった子は想像力を大きく膨らませることができます。その楽しさを早く味わえた子ほど読書量が増えていきます。読書量が増えれば読むスピードも速くなり、学力も伸びていきます。

## 6月3日(土)運動会 応援をよろしくお願ひします。

いよいよあと1週間で運動会です。子どもたちは毎日一生懸命練習しています。応援よろしくお願ひします。



【学校教育目標】 <長期目標>

P  
29  
年度  
学校  
経営  
目標

**21世紀を、心豊かに、たくましく生きていく西の子の育成**  
あなたもかがやき わたしもかがやきながら たくましく生きる

<重点目標>

**友だちと 学びのよろこびを  
広げる 西の子 (知)**

**明るく あたたかく  
正しい 西の子 (徳)**

**バランスの  
よい西の子**

**わくわくどきどき  
きたえる 西の子 (心身)**

- ・教科・道徳・特活などの全教育活動を通して、明るくあたたかく正しい西の子を育む。
- ・授業で勝負。アクティブラーニングで21世紀を生きる確かな学力を育む。
- ・健康指導部の取組を通して、心身の健康・アニメーションを育む。
- ・生徒指導部の取組を通して、学習基盤づくり、命の教育、学習環境づくりを行う。
- ・特別支援教育コーディネーターを要にチーム学校で教育相談体制・個に適した支援体制・ユニバーサルデザインを生かした授業づくりを充実させ、不登校ゼロ、いじめ解消100%を目指す。
- ・保護者・地域との連携・協働により、子ども達の豊かな学びの実現を目指す。

D

A

<p><b>【明るく あたたかく 正しい 西の子】</b> <b>心づくり・仲間づくり</b> ◇あいさつがしっかりできる子・集団を育てる。 ・あいさつ運動 全員参加 ・自分から進んであいさつをする。 ◇思いやりをもち関わる子・集団を育てる。 ・異年齢交流（クラブ活動・ペアの日・西の子つどい）・助け合い運動・児童会行事 ・教科・道徳の授業 ◇協力し合う子・集団を育てる。 ・学校行事・学級活動・学年つどい ・学校行事に進んで取り組む 目標達成率90%以上 ・学級会の進め方指導・一人一人の役割の明確化 ◇よりよい学校生活のために自主的に活動しようとする子・集団を育てる。 ・委員会活動・代表委員会・学校行事 ・清掃活動・学級活動・よいあらわれを広める</p>	<p><b>【友だちと 学びのよろこびを 広げる 西の子】</b> <b>21世紀型学力を育む授業づくり</b> ・学力定着に向けた授業実践をする 目標達成率90% ◇主体的な学びをつくり出す。 ・目標の明示 ・学習意欲を高める発問 ・教材、教具の開発 ・振り返りの場を設定 ◇協働的な場をつくり出す。 ・話す、聴くための約束づくり ・つながる 広める 深める 発言 ・ICT、コミュニケーションツールの活用 ・ペア、グループ学習を意図的に設定する ◇基礎学力の定着を図る。 ・朝読書、朝学習の実施 ・文を書く場を意図的に設定 ・漢字、計算のドリル学習 ・家庭学習の定着（漢字・計算・音読・読書）</p>	<p><b>【わくわくどきどき きたえる 西の子】</b> <b>体づくり</b> ◇体育的行事に夢中になって取り組む子を育てる。 運動会・持久走記録会・体力アップコンテスト 参加率95%以上 ◇進んで体を鍛えようとする子を育てる。 ・自己目標に意欲をもって取り組む 目標達成率90% ・外遊び、体を動かすことの励行 ◇食事の大切さを知り、健康な体づくりをする子を育てる。 ・給食指導の徹底 残食率1%以下 ◇保健習慣を身につけ、心と体を大切に する子を育てる。 ・早寝・手洗い・うがい・歯磨きの励行 ・保健活動参加率90%以上 ◇自分たちで学校をきれいにしようとする子を育てる。 ・清掃指導の徹底</p>
--	--	---

**学習基盤づくり** ◇積極的な生徒指導（ガイダンスカリキュラム）；生徒指導のねらいを実現する授業を計画的・継続的に行うことで、問題行動を予防し、子どもたちの意欲と目標意識を育てる。  
・基本的な生活習慣・学習習慣づくり ・西小のきまりをまもる ・先生や友達の話をしっかり聞いて勉強する 90%  
・一人一人の居場所づくり ・一人一人の自分らしさが表現される活動 ・自他の命を大切にし、他を思いやる 学校が楽しい 90%  
・共感的な人間関係づくり ・学級づくりを大切に。 ・正しい言葉遣いをする ・友だちの意見に耳を澄ませる ・人間関係プログラム  
・学力向上支援 ・学校図書の実践 読書活動の実践 貸出冊数年間60冊  
◇命の教育 いじめ対策、防災訓練、通学時の安全確保（交通安全・防犯）、学校安全点検・安全指導、薬学講座・誕生学など  
◇学習環境づくり 花壇作り、伝統文化・自然とふれあえる学校、歌声あふれる学校、ICT教育、ユニバーサルデザイン環境  
**【特別支援教育の充実】** ・教育相談体制の充実・個に適した支援体制・ユニバーサルデザインが生かされた授業・不登校ゼロ・いじめ解消100%  
**保護者・地域との連携・協働による児童の豊かな学びの実現**  
◇規則正しい生活習慣（早寝・早起き・三食摂取） ◇学校支援地域本部委員会（放課後学習支援・学校花壇・ブックマン）  
◇家庭学習の習慣 ◇家庭・学校・地域を結ぶPTA活動 ◇協働の仲間、西小校区コミュニティー連絡協議会

C

学校評価アンケート・学校評価会議・学校評議員会（学校関係者評価）



